

2014年11月5日

報道関係各位

東和薬品株式会社

～ジェネリック医薬品の<東和薬品>の新テレビCM～  
**黒柳徹子さんと南こうせつさんが対談**  
**人生のターニングポイントとなった**  
**自らの“<sup>センタク</sup>選択”を告白！**

2014年11月6日(木)から全国でオンエア開始

東和薬品株式会社（本社：大阪府門真市、代表取締役社長：吉田逸郎）は、“人生のセンタクの岐路に立つ、すべての人々を応援したい”という趣旨で今春から展開している「ワタシの、センタク。」プロジェクトのテレビCM『くすりの、センタク。』篇（30秒）を、本年11月6日(木)から全国で放映します。

本作は、当社のCMの顔として11年目を迎える黒柳徹子さんがアーティストの南こうせつさんを初のゲストに招き、人生のターニングポイントとなったセンタクを語ってもらう、息の合った対談が見どころの作品となっております。



新TV-CM「くすりの、センタク。」篇

## ■TV-CMと「ワタシの、センタク。」プロジェクトについて

---

当社は今春から、「ワタシの、センタク。」プロジェクトと銘打ち、生活、健康、キャリアなど、さまざまな人生の“センタク”を迫られる50代を中心に、参考となる情報コンテンツの提供やイベントの開催などの活動を通じて、人々の“センタク”を応援するキャンペーンを展開しています。

今回、黒柳徹子さんとアーティストの南こうせつさんに出演いただき、同キャンペーンのCMを制作しました。当社のCMの顔として11年目を迎える黒柳さん。本作では、彼女と「ワタシの、センタク。」をテーマに語り合うのに相応しい対談相手として、これまでさまざまな岐路(=センタク)を経て、今なお第一線で活躍される南さんに出演をお願いし、快諾をいただきました。黒柳さんと南さんはかねてから親交があり、撮影はリラックスした和やかなムードの中で進みました。

## ■CMストーリー (30秒)

---

やわらかな日光が差し込む空間で、黒柳徹子さんと南こうせつさんが「ワタシの、センタク。」をテーマに対談するシーンからスタートします。「30代の頃に移住を決めたんです。“自然の中で暮らそう”ってね。これは自分の強い意志でセンタクしたんです」と自身のセンタクを語る南さん。それを聞いた黒柳さんが「すばらしいことね。それってね、おくすりもそうなんです。」と返します。黒柳さんの意外な返答に、少し驚いたような表情で「くすりですか？」と訊ねる南さん。

※ここで、病院で医師とくすりについて相談し、「ジェネリック医薬品を希望します」と書かれたカードを提示する患者さん、続いて、薬局で「ジェネリック医薬品を希望しますか？」という質問票の「はい」の欄にチェックを入れる患者さんのシーンが入ります。そこに、「おくすりはご本人が飲むものでしょ。だからジェネリックという選択は、自分で決めることが大切なんです。」という黒柳さんのナレーションが重なります。

黒柳さんの説明に納得した表情の南さんが、黒柳さんと声を揃えて「私は、ジェネリック。私は、東和薬品」というメッセージで締めくくります。

## ■撮影エピソード

---

### ◇息ピッタリの掛け合いで順調に進行

監督の説明を真剣な表情で耳を傾けていた黒柳さんと南さんは、さっそく二人で台詞合わせ。ジェネリック医薬品のCM出演11年目を迎える黒柳さんは、初心者の方の南さんに、自らの言葉でその良さや大切さを熱心に説明する場面も。息の合った練習と、ジェネリック医薬品に対する納得・共感もあり、本番1回目から自然な雰囲気での撮影が進み、現場の空気もすっかり和みました。

### ◇南さんが黒柳さんをやさしくエスコート

スタジオ舞台につながるスロープを黒柳さんが上る際、南さんが颯爽と現れてエスコート。最初は遠慮していた黒柳さんですが、南さんの紳士的な振る舞いに照れながら手を取り、笑顔でエスコートに応じていました。

### ◇社長との談笑中に浮かんだ歌詞

南さんが手掛けた今回のCMソング、撮影当日はまだ制作途中でした。社長の吉田と談笑中、「こころの笑顔を大切に」という当社の企業理念に共感していただいた南さんが、制作中の歌詞のイメージの変更を社長に提案。南さんは、「社長の言葉がヒントになり、うまく仕上げることができました」と満足そうに語っていました。

### ◇完成前のCMソングを披露

休憩中、南さんは完成間近のCMソングを黒柳さんに披露。心地よいギターの音色を、目を閉じて聴いた黒柳さんは「やっぱり音楽はいいですね」とコメントし、二回目は一緒にリズムを取って、とても楽しそうにしていました。

### ◇次から次へと浮かんでくるユーモアあふれる黒柳さんの「ワタシの、センタク。」

ウェブサイト用の動画撮影では、ご自身の「ワタシの、センタク。」について、黒柳さんと南さんに自由に語っていただきました。最初は「毎日すごくたくさんの選択をしているから、どんな選択のお話をさせていただこうかしら？」と悩んでいた黒柳さんですが、話しているうちにどんどん頭に浮かんできたようで、「やっぱり結婚したことですな〜うそうそ…」、「子供を産もうと考えたことですかね〜うそうそ…」など、ユーモアを交えた、「仮のセンタク昔話」をたくさん披露してくださいました。

### ◇お茶目な黒柳さんに、南さん&スタッフ一同大爆笑！

CM撮影終了後、南さんに「またいつか逢いましょうね〜」と挨拶した黒柳さん。ところが、まだ対談インタビュー収録が残っていて、着替えた後、再びスタジオで南さんの姿を見つけた黒柳さんは「あら、さっきのでお別れと思って、丁寧に挨拶したのに、またお逢いしましたね」とコメント。次の瞬間、現場は大爆笑に包まれました。CM撮影について、「徹子さんとの共演が嬉しくて、とても楽しかった」と振り返った南さん。黒柳さんも「いつもは一人の撮影で寂しかったけど、今回は南さんがいてくれたおかげで寂しくなく、楽しかった」と笑顔で語っていました。



■新 TV-CM「くすりの、センタク。」篇 (30秒) ストーリーボード

①



(黒柳さん)  
ワタシの、センタク。

⑥



(黒柳さん)  
そう。

②



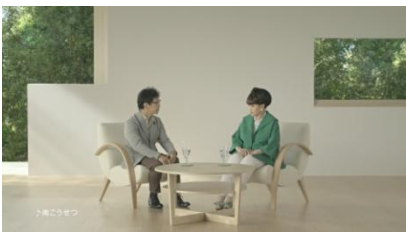
(南さん)  
そうですね、  
30代の頃に移住を  
決めました。

⑦



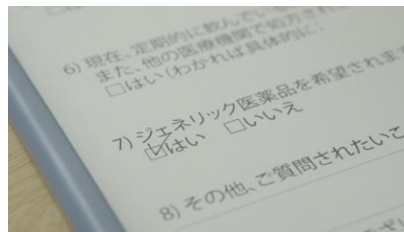
おくすりは  
ご本人が  
飲むものでしょ。  
だから  
ジェネリックという  
センタクは  
自分で

③



自然の中で暮らそう  
ってね。これは自分  
の強い意志でセンタク  
しました。

⑧



決めることが  
大切なんです。

④



(黒柳さん)  
素晴らしいことね。  
それってね、  
おくすりも  
そうなんです。

⑨



(南さん)  
なるほど。

⑤



(南さん)  
くすりですか？

⑩



(黒柳さん・南さん)  
私は、  
ジェネリック。  
私は、東和薬品。

## ■CM概要

---

タイトル	: 東和薬品 新TV-CM『くすりの、センタク。』篇 (30秒)
キャスト	: 黒柳徹子、南こうせつ
サブキャスト	: 岩田翼、安藤聡海
撮影時期	: 2014年10月
撮影場所	: 都内近郊スタジオ
放映開始日	: 2014年11月6日(木)
放送地域	: 全国
制作	: 【広告会社】株式会社 電通 関西支社 【制作会社】株式会社 電通クリエイティブX
制作スタッフ	: クリエーティブディレクター 辻本卓 プロデューサー 庄田大介 プロダクションマネージャー 中西 彩／辻川大樹／金子賢人 ディレクター 岡田能生 アシスタントディレクター 加納美帆 カメラマン 岡田邦彦 サブカメラマン 中川重紀／熊谷祐太 ビデオエンジニア 石本卓 ライティングディレクター 根岸兼 美術 河島康 ヘアメイク 松田コウイチ／R i o スタイリスト 大野美智子／須田遥華 オンラインエディター 大西正人 ミキサー 大西洋平

## ■出演者プロフィール

---

### 黒柳 徹子 (くろやなぎ てつこ) さん

女優、タレント、エッセイスト、ユニセフ親善大使。1950年代から『ヤン坊 ニン坊 トン坊』『若い季節』『夢であいましょう』などでラジオやテレビで活躍。NHK紅白歌合戦の司会を務めるなど、多彩な才能を発揮。テレビ朝日「徹子の部屋」は1976年から39年続く世界的な長寿番組としてギネスにも登録されている。

### 南 こうせつ (みなみ こうせつ) さん

大分県生まれ。アーティスト。1970年「かぐや姫」結成し、『神田川』『赤ちょうちん』『妹』などが大ヒット。解散後もコンサート活動をベースに、日本人アーティストとして初の武道館公演を成功させるなど、数々のイベントを行っている。また、日比谷野外音楽堂での野外コンサートも23回目を迎え、平和や自然などの時代を見据えた活動も積極的に行っている。

## ■「ワタシの、センタク。」プロジェクト 今後の活動予定

- ◎「ワタシの、センタク。」ウェブサイト (<http://towa-sentaku.jp/>)
- ◎「ワタシの、センタク。」小冊子
- ◎国内開催のイベント等で小冊子、ジェネリック医薬品希望シールなどの配布活動
- ◎南こうせつさんがラジオパーソナリティを務めるコーナー展開（ニッポン放送ほか）
- ◎雑誌での定期的なタイアップ記事掲載



など、今後も継続的な情報発信を行ってまいります。



「ワタシの、センタク。」ウェブサイト トップページ



「ワタシの、センタク。」小冊子 vol.3

**<CMに関する報道関係者からのお問い合わせ先>**  
 株式会社 電通パブリックリレーションズ 関西支社  
 担当：藤田・碓山  
 TEL：06-6342-3369 FAX 06-6342-3377

**<東和薬品に関するお問い合わせ先>**  
 東和薬品株式会社 広報室  
 〒571-8580 大阪府門真市新橋町2番11号  
 TEL：06-6900-9102 FAX：06-6908-6060